

Witches WIZ <wiz.witches@gmail.com>

コミッショナー部より 連絡

平石 武 <hira@echigo.ne.jp>

2018年6月12日 16:14

To: hira@echigo.ne.jp

Cc: 松井さん(長岡市ミ二連) <matsui-takeshi@city.nagaoka.lg.jp>

各チームのみなさま お世話様です。 平石です。

コミッショナー部からの連絡を送ります。 よろしくお願いします。

長岡地区 チーム各位

いつもお世話になっております。

日ごろより、マンツーマン推進につきまして、

ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、今年度より、マンツーマンコミッショナーの運用につきまして変更点がございますので、 今大会の運用と合わせまして連絡いたします。

①変更点について

変更点につきましては、詳細は添付資料をご覧になっていただければと思いますが、簡単に要約いた します。

赤旗が上がった後の処置についての内容となります。

今まで

『ボールがデッドになった時』に『審判』が時計を止め、コミッショナーが指導を行う。

今年度から

『ボールがデッドになった時』のみでなく、『ボールのコントロールが変わった時』に、『コミッショナー』が時計を止め、指導を行う。

すなわち、違反となるディフェンスから続けてオフェンスに移行することは認められないということになり、

コミッショナーが時計を止める権限と責任を持つということになります。

※実際に時計を止めるのは審判で、コミッショナーは音を鳴らして審判に知らせるということですが、便宜上、上記の表現といたしました。ご了承願います。

②今大会の運用について

今大会におきましては、コミッショナーに入る際にはホイッスルを準備していただき、運用マニュアルの確認もお願いいたします。

また、試合前に、審判と処置について確認していただいたうえで試合の進行をお願いいたします。

添付の資料では時計を止める際はTOのブザーを使用することが望ましい旨の標記がございますが、 長岡地区の会場の都合を考えますと、TO席とは反対側で行うほうがスムーズであろうかと思います ので、今大会はそのように行います。

今後も、他地区や県大会等の運用状況等を参考にしながら、できる限りスムーズな運用を目指していきたいと思います。

以上2点となります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

制限区域内でのオフボールへのトラップなどの基準に関しましても、今回送付した資料にも記載され ております。

各チームで再確認していただき、更なるマンツーマン推進をお願いいたします。

コミッショナー部

------ Original Message Ends ------

長岡市ミニバスケットボール連盟

平石 武 広報部

hira@echigo.ne.jp

http://www.nagaoka-minibb.com/

添付ファイル 5件

1 「マンツーマンディフェンスの基準規則」改定内容.pdf 162K

2 「マンツーマンディフェンスの基準規則の補足解説」改定内容.pdf 107K

3 マンツーマンコミッショナーの設置および競技会(試合)における運用について.pdf 143K

4 マンツーマン・コミッショナー運用マニュアル.xlsx 15K

▼ マンツーマンコミッショナー赤旗対応について_20180518.pdf 238K